

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成26年10月21日 NO.23

聞いて勉強になる！参加してためになる！10月25日の特別講演会

10月4日の運動会には多くの皆様のご参加を頂きありがとうございました。さて、今週末の10月25日（土）には、道徳授業地区公開講座があります。保護者参観日として、子ども達も一生懸命に頑張る姿を見せてくれることでしょう。それぞれのクラスが1時間目から3時間目に授業公開いたしますので、ご参観お待ちしております。なお、4時間目は授業公開はありません。

道徳授業公開日の4時間目には、「**聞いて勉強になる！参加してためになる特別講演会**」があります。講師は、国立市教育委員会指導主事の荒西岳広先生です。荒西先生には昨年度もご講演をお願いいたしましたが、大変好評で私自身とても感動したことを覚えております。荒西先生のお話は、その日の授業風景や内容を踏まえたご指導、さらに小グループでの話し合いを取り入れ、参加者が学びの場となるように工夫されたものであります。また、荒西先生ご自身の教職でのご経験を交えながら、多くの示唆に富んだお話をしてくれます。今回のご講演のテーマは「どう引き出しますか？子どものやる気」となっておりますが、今回も参加者に多くの指針を与えてくれることは間違いのないと思います。

昨年度も大変内容のあるお話でありましたが、参加者が少なくとても残念でありました。その場で「来年は、参観者が10倍になるように努力します。」と荒西先生とお約束したからではありませんが、一人でも多くの保護者・地域の方々にお聞かせしたいと考えております。「**聞いて勉強になる！参加してためになる特別講演会**」であることは間違いありません。多くの皆様のご参集を心よりお願い致します。なお、午前11時15分からです。



昨年度のご講演の様子

いのちのあたたかさを！見て！さわって！感じて！

先日の「国立てくてく」でもご紹介しましたが、学校で飼育しているニワトリが卵を産み、今、かわいいヒヨコが大人気。飼育委員会の委員長さんの放送があると、飼育小屋付近には多くの子ども達が大集合。「かわいい！かわいい！」の連発。「私にもさわらせて！ぼくにもだかせて！」の声。子ども達のヒヨコを見つめる瞳に、生き物に対するあたたかな思いが感じられます。

いのちのあたたかさを、自分の目で見て、自分の手でふれて、自分の心で感じてほしいと願っています。ヒヨコは、あっという間に大きくなってしまいます。一人でも多くの子どもが飼育小屋に集まってくれることを願っています。

